

第7学年 学年だより

個を**活**かし  
集団を**生**きる



令和6年12月20日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第7学年だより 第30号

## 学年レクを終えて…

今週の月曜日には、先週特集した学年レクが実施されました。学級委員が中心となって考え、実施した学年レクはどうだったでしょうか？私の目には、楽しんでいるように見えました。全員に確認できたわけではありませんが、きっとよい思い出になったのではないかと思います。今回は、学年レクを終えてどう思ったかを生徒の皆さんにインタビューしてみました。今回のインタビューには、特派員が協力してくれました！ありがとうございます！



### Q 学年レクを終えての感想を・・・



クラスの違う人と一緒にやることで仲が深まって、  
すごいいいと思いました。

私自身、人と関わるのが苦ではないですけど  
自ら関わるタイプではなかったので  
他のクラスの人とか自分のクラスの人たちと関わったのが  
結構楽しかったです



学級委員が新しいメンバーも多かったと思うんですけど  
すごい頑張りながら、楽しみながら準備してくれたので  
私たちも楽しみながらできてよかったと思います

思ったより盛り上がってくれて学級委員(主催)側も  
楽しめたのでめっちゃ良かったです！  
盛り上がり最高でした！7年生最高！



今回の学年だよりで取材に協力してくれた 特派員！

「また次の学年だよりを作るときに教えてください！私、なんでもやりますよ！」

と力強いメッセージをもらいました。また機会を作って、たくさんの人と学年だよりを作っていけたら楽しいのではないかなと思っています。改めてご協力、ありがとうございました。

## 今回の学年レクを終えて、学級委員長からメッセージ！



僕は後期から学級委員になりました。小学校からリーダー的存在に積極的になりませんでした。しかし中学生から気分を変えて、少しでも学年の力になれるような存在になりたいなと思い、学級委員長になりました。

今回の学年レクを通してこの学年の、そしてクラスのみみんなと一緒に成長できる場をもらえてうれしかったです。そして他の学級委員と協力することができて、何よりみんなで楽しめたというのがとても嬉しかったです。

これから8年生、9年生になっていくにつれていろいろ大変なことがあるかもしれませんが、来年も再来年も学級委員長になってみんなを引っ張っていけたらいいなと思っています！本当にありがとうございました！

## 来週以降の予定！来週も頑張ろう！

|        | 1校時 | 2校時 | 3校時 | 4校時 | 給食 | 5校時 | 6校時  | 備考   | 下校予定時刻 |
|--------|-----|-----|-----|-----|----|-----|------|--|--------|
| 23日(月) | 道   | ②   | ③   | ④   | ○  | ⑤   | 総    |  | 15:50  |
| 24日(火) | ①   | ②   | ③   | ④   | ○  | 清掃  | 保護者会 | ⑤⑥カット 学期末清掃<br>体育着・ジャージ登校<br>保護者会15:10～<br>部活再登校16:00～ | 14:50  |
| 25日(水) | ①   | ②   | 学   | 式   | ○  | 学   | /    | ④⑤⑥カット<br>終業式  | 14:40  |

来週の学年だよりで、3学期の持ち物・冬休みの学習アドバイスなども記載する予定です！

## 保護者の皆様へ ～ご協力ありがとうございます～

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。いよいよ来週で2学期も終了となります。ここまで8ヶ月間、月並みな表現ではありますが、数字にすると長いように感じますが、あっという間に過ぎてしまったように感じます。ご家庭の中でも、お子様の成長を感じる瞬間があるかと存じます。学校の中でも、一人ひとりの成長を日々感じております。

その一つが、2号に渡って学年だよりで紹介を行ってきた「学年レク」にも表れていました。思い返せば、4月当初には学年の教員が主導して行った学年レクも、今回は生徒中心での活動になっていました。レクを実施している最中も、大人が引っ張ることなく、自分たちで活動していました。

レクを運営した生徒だけでなく、参加したお子様たちも「同じ学年の友達が作ってくれた」という意識をもっていただけたようです。積極的に参加する姿勢から感じられたのですが、インタビューの中からも同様の言葉が出てきていたのが印象的でした。

こういった姿は、内面が育ってこないとなかなか見えてこないものです。形があるものではなく、数値化できるものではありませんが、こういった瞬間に「成長したな」と感じました。これからもお子様の成長に寄与できるよう、一層尽力してまいりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

